

菅谷まちづくり

広報誌 第20号 令和3年3月26日発行

発行者 菅谷地区まちづくり委員会 委員長 平野 道代

企画編集 菅谷地区まちづくり委員会総務部

〒311-0105 那珂市菅谷2378-1 (菅谷地区交流センター)

☎029-295-7175 / Fax029-229-0832

No.20



プラカード



◆菅谷地区まちづくり委員会では、「なか環境市民会議」と協賛し、令和3年度から各自治会の協力を得て《資源ごみ等のポイ捨て防止》活動を推進して行きます。

*上記写真のプラカード(3種)は、ポイ捨て懸念場所等に掲示予定で準備中です。



R2年度は、止む無く風揚げ大会中止。R3年度実施を！

皆様方には、日頃より、まちづくり委員会の活動にご支援ご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は、コロナ禍により、事業の見直しなど、様々な制限を強いられてきました。数々の問題を抱えながらも、部長をはじめ部会員と共に知恵を出し合いながら、最大限の活動を行って参りました。しかしながら、皆様が楽しみにしていました運動会や菅・まち・カフェ/テラス等を、日に日に変わる状況の中、やむなく中止を選択した部会長の無念を考えますと、断腸の思いで決断したこととは言え、胸が締め付けられる思いでした。

新年度も共に助け合い、明るい未来のために思いを一つにして、自治会、各関係機関と連携し、更なる地域づくりに取り組んでまいります。今後ともご理解とご支援を宜しくお願い致します。

菅谷地区まちづくり委員会

委員長 平野 道代

令和2年度を総括して

編集後記

得体の知れないウイルスに日常を脅かされ、まちづくり委員会の事業も思うに任せない状況が続き、地域福祉部会が、市立図書館駐輪場で開催してきた「菅・まち・テラス」。あのにぎわいが忘れられません。再開の願いを込めて一首：

春の陽を浴びて楽しむかき氷
図書館前の暖かテラス

自治会の加入率は全国的にも減少傾向にあります。自治体によっては「自治会加入促進条例」を制定している市区もあります。那珂市としても、市役所一階の窓口カウンターのディスプレイで加入を呼び掛けているほか、未加入者へ加入促進のチラシ等を郵送する計画があると聞いています。

災害などの非常時には、近所の助け合いが、多くの命を守る一助となります。それだけに、私たち一人ひとりが地域に関心を寄せ、行動することが、安心・安全な地域づくりに大切です。

各自治会では会員の加入促進に取り組んでいます。お気軽にご相談下さい。

自治会加入について

那珂市立第四中学校

校長 増田 忠廣様

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「できるとしたら何ができるか」という視点で、部活動大会や遠足、修学旅行の代替え、体育祭・稚杉祭の平日の実施等に取り組んで参りました。

毎朝、立哨と挨拶運動をしています。そこを通る子供たちは、いつも地域の方の顔を見ながら「おはようございます」と挨拶をして行きます。あるとき、そのことを地域の方に言うと、「そうなんです。小学一年のときからなんですよ。」という話を聞き、目頭が熱くなりました。最近「四中生はよく挨拶をしてくれますね。」とお褒めの言葉をいただくことがあります。

いつも子供たちを支えてくれる方々の陰だと、保護者の皆様、地域の皆様への感謝の気持ちでいっぱいになります。



元気に行われた部活動大会



茨野祭での演技の様子

本年度の教育活動は、新型コロナウイルス感染症により多くの影響がありました。修学旅行を中止するなど苦渋の決断もありましたが、各種行事を再度見直し、感染症対策を配慮しつつ「実施するためにどうするか」に発想を切り替えて取り組んで参りました。

体育祭では、今までの種目にとられず、生徒が主体となって種目内容を話し合い実施しました。初めて全校生徒が一堂に会した行事であったこともあり、笑顔にあふれた体育祭となりました。

文化祭「茨野祭」は、感染リスクを減らすために屋外ステージでの実施としました。合唱コンクールのみでしたが、生徒は真剣に合唱に取り組み、心を込めて歌いあげました。また生徒会が主体となって特別企画を創り上げ、今までとは異なる状況下でも一中生としての誇りをもって「茨野祭」を成功させてくれました。

那珂市立第一中学校

校長 大高 伸一様

菅谷地区の皆さまへ

令和2年度の事業を振り返りますと、春先に突然コロナの問題が発生し、暖かくなれば終息すると思っていきましたが、またもや2度目の緊急事態宣言がなされるなど厳しい状況が続いております。

こうした中、「事業を見直すチャンス」と考え、「出来る事、やるべき事は続ける」との方針の下、ふれあい給食については、お弁当を業

地域福祉部会のメイン事業は、市立図書館駐輪場で行う「菅・まち・テラス」(農産物の出店、焼きおにぎり・ピザを廉価で提供し、お祭り広場を演出)と、一人暮らしの高齢者を元気づけるため毎回170食のお弁当を希望者に提供する「ふれあい給食」となっています。

これらの事業は、菅谷地区まちづくり委員会を構成する17自治会から選出された福祉部会員や生活改善推進員、民生委員などのボランティアの方々の一致団結のもと成り立っております。

地域福祉部会 「コロナ禍の中で」 活動を振り返って

者に発注する方法に切り替えて事業を継続しましたが、残念ながら、テラスについては「コロナの3密」を避けるため中止がされました。

今後は、各事業を楽しみにしている方々、事業運営に当たるボランティアの、コロナからの安全確保を第一に、初期の目的達成に取り組んでまいります。

地域福祉部会長 塚原 茂樹



ふれあい給食ボランティアの皆さん

旬のレシピを紹介します。
レシピは、地域福祉部会員の方に提供頂きました。

旬(春)の食材を食卓にのせて、家族団らんやおもてなしはいかがですか？

新玉ねぎの明太マヨネーズあえ



◆さわらのチーズ風味フライ

材料/4人分

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ・さわら.....4切れ | ・キャベツ.....4~5枚 |
| ・塩 胡椒.....適量 | ・パセリのみじん切り.....大さじ2 |
| ・薄力粉.....適量 | ・揚げ油 |
| ・とき卵.....2個 | ・トマト.....1個 |
| ・パン粉.....350~360g | ・粒マスタード.....適量 |
| ・粉チーズ.....大さじ4 | |

作り方

- ①さわらは塩・胡椒して10分おき、ペーパータオルで水分をとり、薄力粉・とき卵・粉チーズを混ぜたパン粉の順につける。
- ②キャベツは芯を除いて千切りにし、水にさらす。水気をよくとり、パセリと混ぜる。
- ③揚げ油を170℃に熱し、①のさわらを入れ2~3分揚げ、うら返してカリッとするまで揚げ、油を切る。
- ④器に盛り、②とトマト(くし形に切る)、粒マスタードを添え*ソースをかける。
*ソースは各自工夫してみてください

◆たけのこの鶏めし

材料/4人分

- | | | |
|------------------------|-------------------|-------------------------------------|
| ・米.....2と1/2カップ(500ml) | ・鶏胸肉.....1枚 | ・【煮汁】(だし汁1カップ・砂糖 しょう油 各大さじ2・酒 大さじ1) |
| ・ゆでたけのこ.....150g | ・(あれば) 木の芽.....適量 | |

作り方

- ①米は、炊く30分前に研ぎざるに上げ、10分程おいて炊飯器に入れ、水をひたひたにはっておく。
- ②たけのこは(*水につかっていたゆでたけのこは、必ず霜降りにする。水分を出すために)穂先は薄いくし形、根元は薄いいちよう切りにする。
- ③鶏肉は1cm角に切る。酒少々をふって、さっと湯通しする。
- ④鍋に煮汁の材料を入れて沸騰させ、②と③を入れて煮る。煮えたら煮汁と具に分ける。(煮汁はとりおく)
- ⑤①に④の煮汁を入れ、水を足して水量(煮汁+水)を600ml(米の2割増しの分量)にして米を炊く。
- ⑥炊きあがった米に④の具をのせ、10分程度むらし、具を混ぜ合わせ、器に盛って木の芽を飾る。

那珂市表彰を受賞

令和2年11月14日に、令和2年度那珂市表彰式典が開催されました。各種表彰のうち、菅谷地区まちづくり委員会関連で受賞された方々について、その受賞内容を紹介いたします。

○市表彰規則に基づく善行表彰者

① かしま台「みんなの会」

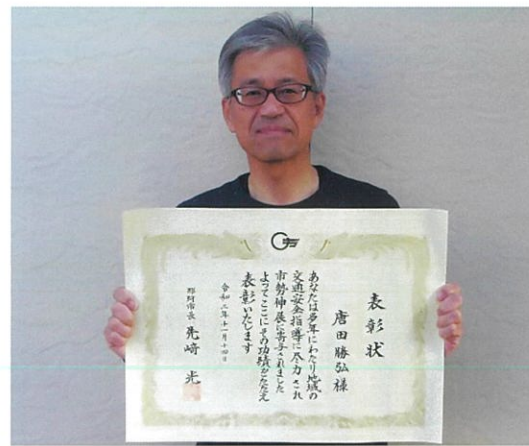
【功績概要】：社会福祉(健康体操やレクリエーション活動)とおし、高齢者の生きがいづくりに貢献



かしま台：「みんなの会」代表のお二人と表彰状

② 東組自治会「唐田 勝弘」さん

【功績概要】：交通安全指導(長年にわたり、児童生徒の安全確保と安心して通学できる環境整備に尽力)



唐田さんと表彰状

薬剤師などに参加頂く事もあります。

【補足】：唐田さんは、15年以上の長きにわたり、毎朝自宅近くの横断歩道で交通安全指導を行い、通学児童の安全確保に尽力され、多くの方々から感謝されております。

○新型コロナウイルス感染症防止支援物資を寄付された感謝状表彰者

【氏名】菅谷地区まちづくり委員会
菅谷地区自治会連絡協議会

【功績概要】：マスクの提供
【補足】：地区内10カ所の学校等へ合計6700枚のマスクを寄贈。



令和2年度 那珂市表彰式典 令和2年11月14日

花と緑の環境美化活動

花壇コンクールで受賞

令和2年度の茨城県「花と緑の環境美化コンクール」において、一関市フラワーロードが、県造園建設業協会長賞に選ばれ、昨年11月27日に水戸市で開催された大会において、一関市自治会の鯉淵会長が栄える表彰状を授与されました。

新型コロナウイルスにより人々の意識が沈滞している昨今の環境下で、地域有志の方々による花壇づくりは何かと大変ですが、丹精込めて育てた花が見事に咲いた光景は、通りすがりの多くの方々にも癒しを与えてくれます。ご尽力に敬意を表します。



地域有志(ボランティア)の皆様のご努力に感謝し、また新たな地域が参加されることを願っております。



会場の様子



優勝杯



参加者全員での記念撮影



優勝の福田チームの皆さん



熱戦の様子

体育部会

委員長杯グラウンドゴルフ大会

令和2年10月16日（金）、那珂総合公園において、第2回菅谷地区まちづくり委員長杯グラウンドゴルフ大会が、総勢40名の参加者のもと開催されました。

コロナ禍の中、当日は少し肌寒さを感じる気温でしたが、体育部会として今年度初めての事業を実施することに感慨深さを感じ、参加された方々（66～90歳）は感染防止に気を配りながら、ケガも無く活き活きとプレーを楽しまれました。結果は次の通りです。

優勝	小田倉 修 さん（かしま台）	スコア 69
準優勝	後藤 衛 さん（下福田）	スコア 75
第三位	清水 正行さん（東組）	スコア 76

優勝	小田倉	修さん	(かしま台)	スコア	69
準優勝	後藤	衛さん	(下福田)	スコア	75
第三位	清水	正行さん	(東組)	スコア	76

令和2年11月15日（日）、菅谷小学校体育館において、第9回菅谷地区ミックスソフトバレーボール大会が開催されました。大会前の11月1日（日）には「審判講習会」を実施し、16名の参加者が講師の方々から競技規則の説明を聞き、反則等のルールを試合形式で受講し、大会当日に講義の成果を発揮していました。

コロナ禍の中、6チームが参加され、感染防止に気を配りながらA・Bコートに分かれて熱戦が繰り広げられました。

チーム編成が男・女各2名による混合であるため、ブロック／スパイクの迫力や、レシーブに間に合わず足でボールを受ける珍プレーなど、見ごたえのある試合で会場が盛り上がりました。結果は次の通りです。

《東組自治会活動事例紹介》
横断歩道の信号機を設置

昨年、通学児童の保護者から「あんず薬局」前の横断歩道に通学児童の安全確保のため信号機が欲しいとの話があり、自治会から那珂警察署に信号設置の要望書を提出していました。この程これが認可され、昨年12月より工事を進めて、2月2日より稼働を開始しました。工事中はご不便をおかけしましたが、皆様のご協力に感謝致します。

○通学児童の皆さん、車が停止してから横断しましょう♡

（通学児童の皆さん、通学児童を見かけたら横断禁止です）

- 通学児童の皆さん、車が停止してから横断しましょう♡
- 運転者の皆さん、通学児童を見かけたら徐行運転をお願いします。
- 信号機が無い横断歩道でも横断者を優先して下さい♡
- 皆さんで事故撲滅に努め、安全・安心な明るい地域社会を築きましょう♡



信号機が新設された横断歩道

環境部会

古紙回収を通じてリサイクルされている古紙類。その古紙のひとつ「紙類」においては、新聞・雑誌・段ボール・紙パック以外の古紙を「雑がみ」と言い、リサイクル出来る貴重な資源です。

各家庭から排出される可燃ごみの中に、紙類が約4割含まれており、リサイクル可能な貴重な資源「雑がみ」が混入されています。資源としてリサイクルすることは、可燃ごみの減量化を図るだけではなく、低炭素社会の実現に向け、CO₂の削減や森林保護にも繋がります。



まちづくり委員会環境部会では、「古紙再生の重要性」が必要不可欠と考え、リサイクル向上強化に取り組みました。

紙類は一つひとつ小さなものであり、「雑がみ」としての分別区分や方法、品目などを分かり易く表現し、分別法のポスターを作成しました。既に各戸配布しております左記のポスターには、「雑がみ」の分別方法を詳しく表現しておりますので、各家庭内で見える所に貼って下さい。これさえ覚えれば「あなたは分別名人」です。纏めて古紙回収日に出しましょう。

環境部会長 五十嵐 順次

生涯学習部会

令和2年11月21日（土）、那珂市中央公民館において「郷土歴史講座」を開催しました。

コロナ禍の中、参加人数を40名定員とし、感染対策を十分に講じた上で座学を行いました。

講演は2部構成で、第1部は「郷土が生んだ不屈の政治家 根本正」と題し、顕彰会会長の増子輝雄氏からご講演を頂きました。根本正は、170年前に那珂市東木倉で生まれ、海外留学を経て26年間衆議院議員を務めた後、近代日本の発展に多くの功績を残したこと、中でも水郡線の全線開通に尽力されたことなど、郷土を思う不屈の政治家であったと分かり易くご講演を頂きました。

第2部では、「菅谷地区の歴史遺産（佐竹氏と江戸氏）」と題し、歴史民俗資料館館長の仲田昭一氏からご講演を頂きました。菅谷地区に点在する多くの館跡は、現在畑や宅地となっており、往時の中世城館の遺構を見ることが出来なくなっている。中には山林として残っているものも見られるので、これらの歴史遺産を今後どのようにまちづくりに生



第1部の講演風景



熱心に聞き入る受講者

かしていくのか、これからの課題であると結ばれました。